

名谷駅南側エリアの交通円滑化に向けた再整備計画

1. 名谷駅南側エリアが抱えている課題

名谷駅南側周辺の道路では、名谷駅や北須磨支所、名谷図書館といった公共施設、および須磨パティオに入居する塾やスクールなどへの送迎需要が多く、路上駐停車が周辺道路で多く見られます。そのため、バス路線である名谷環状線をはじめとする周辺道路の交通渋滞や交通安全の確保が課題となっています。

2. 課題解決のために

名谷駅南側にも一般車乗降場を整備することで、名谷駅南側の駐停車需要に応え、駅周辺の交通課題の解消を目指します。また、中落合8号線沿いに設置されている無料駐輪場の再編を実施し、名谷駅や新北須磨支所をはじめとする駅周辺施設への利用者の利便性の向上を目指します。

3. 整備の内容

(1) 一般車乗降場の整備

名谷センタービル南側の敷地を活用し、新たにロータリー形状の一般車乗降場（約7台分）を整備します。主に名谷駅西側エリアからの需要に応えることで、北側ロータリーの混雑緩和や周辺道路の路上駐停車対策にもつながり、名谷駅周辺の利便性が向上します。

(2) 中落合8号線の相互通行化

一般車乗降場の利用者が同方向へ戻れるよう、交差点から南側ロータリーまでの間の相互通行化を実施します。これにより、名谷センタービルの駐車場利用者も西向きに出場できるようになり、利便性が向上します。

(3) 名谷環状線交差点の改良

中落合8号線の相互通行化に合わせて、歩行者が安全に信号待ちできる滞留空間を整備するとともに、横断歩道位置を見直し歩行者が渡りやすくなるように整備します。また、渋滞している名谷環状線南行きの右折レーンを延伸することで、渋滞の緩和につなげます。

(4) 市営駐輪場のリニューアル

中落合8号線の南J・K・L・M・N・Gブロックの駐輪場をリニューアルします。具体的には、混在している原付・自転車の駐車スペースを分離し、利用者にとって分かりやすく、景観を損ねない駐輪場へ再整備します。なお、リニューアル後も無料のままご利用いただけます。

4. 今後のスケジュール

2024(令和6)年度年

工事着手

2024(令和6)年度末

駐輪場のリニューアル完了予定

2025(令和7)年度末

全面リニューアル完了予定

5. 整備の対象エリア

(1) 現在の名谷駅南側



(2) リニューアル後の名谷駅南側

